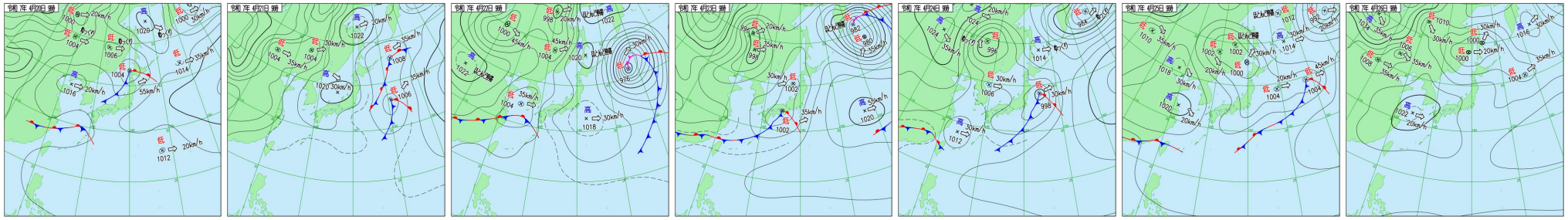
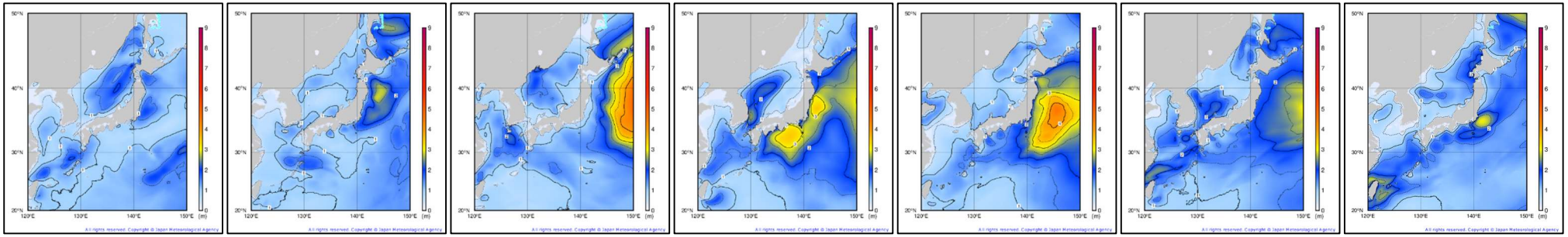
# 海況レポート【日本域版】　2025 年 4 月 30 日発行

株式会社　サニースポット

■天気図と沿岸波浪図（4 月 20 日～4 月 26 日　※毎日午前 9 時を掲載）



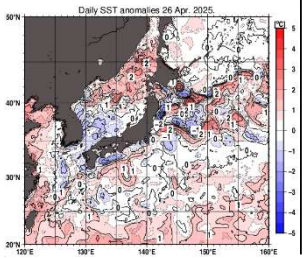


## ■気圧配置と波

20 日、前線を伴った低気圧が北海道付近を通過。日本海域で波高 1.5m～2m。21 日、本州付近は移動性の高気圧に覆われるが、日本の東にある低気圧との間で等圧線が混み合い、夜は三陸沖とオホーツク海で波高 3m。22 日、大陸から東シナ海に前線がのびる。夜は東シナ海や九州東岸で波高 2m。23～24 日、前線上に発生した低気圧が発達しながら本州南岸から三陸沖へ進んだ。24 日朝は関東の東で波高 4m としけた。25～26 日、大陸から高気圧が張り出す。日本周辺海域は、比較的穏やかに推移したが、26 日朝は関東の東で波高 3m と波が高まった。

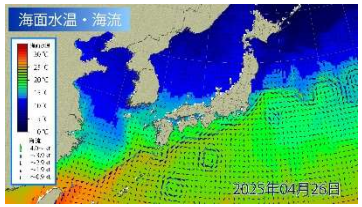
## ■海面水温

日本海域の海面水温は、北部や中部の大陸側で平年よりやや高く、西部は平年並みかやや低い海域が継続。東シナ海～南西諸島近海は、ほぼ平年並み。太平洋側は、黒潮が離岸する四国沖を中心に平年より低い状態が継続。黒潮続流となる関東の東では、平年より高い海面水温が継続。三陸沖は、平年より低く、最大で 4℃低かった。北海道南東方沖は、平年より高く、最大で 3℃高かった。オホーツク海～千島近海は、ほぼ平年並みで推移した。




## ■海流の予想

黒潮は、九州東岸、足摺岬では、接岸して流れる。室戸岬、潮岬では、引き続き離岸して流れる。潮岬沖を東に流れ、東海沖の最南位置は 32.5°N、136°E 付近。伊豆諸島付近では、引き続き三宅島付近を流れる。房総半島では、引き続き接岸して流れる。親潮の南限位置は、40°N、145.5°E 付近。親潮の面積は、平年並みか、平年より小さい。対馬暖流の勢力は、平年より弱いか、かなり弱い。






無断転載を禁じます。掲載図の一部は気象庁より引用・加工。